

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 25 日作成)

小委員会名	住宅設計における数値シミュレーション活用小委員会	主 査 名：福田 展淳
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (環境設計運営委員会)	委員長名：岩田 利枝 (主査名：岩田三千子)
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本委員会は、これまで、研究者が開発し精度の向上がはかられてきた環境工学分野での数値シミュレーションを用い、実際の設計の場や研究で活用する事例を取り上げ、より有効な活用方法の可能性や設計や研究面での応用方法を検討することを目的とする。最終的には、公開シンポジウム等で情報発信を行い、できるだけ分かり易くそれらの内容を出版という形で積極的に情報公開していくこととする。</p> <p>初年度：住宅設計に活用可能なシミュレーション技術の状況把握 2 年度：設計や研究面での活用事例の収集及び活用方法の検討、将来の可能性 3 年度：シンポジウムなどで、議論の情報公開を行い、出版企画書を作成し、委員が把握する内容や執筆分担者などの具体的な準備を行い、出版委員会への移行を目指す。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：福田展淳 (北九州市立大学) 委員：尾崎明仁 (九州大学)、高偉俊 (北九州市立大学)、中島祐輔 (工学院大学)、隈裕子 (湘南工科大学)、李明香 (九州大学)、小畑拓未 (東畑建築事務所)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2017 年度予算	115,000 円	ホームページ公開の有無：作成中 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料を除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 数値シミュレーションの利用法を共有するため、情報を共有するホームページの立ち上げ準備を行なった。具体的には、THERB for HAM の利用方法を簡単に解説するビデオ教材を作成した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員が東京、九州とまたがっており開催に際し旅費がかかり、勉強会を九州で1回のみで、委員会は東京1回(予定)の開催となった。